

「北東アジア諸国の対東南アジア接近戦略」セッション

モンゴル国の東南アジア諸国との関係協力の現状と今後の展望について

2022年1月25日

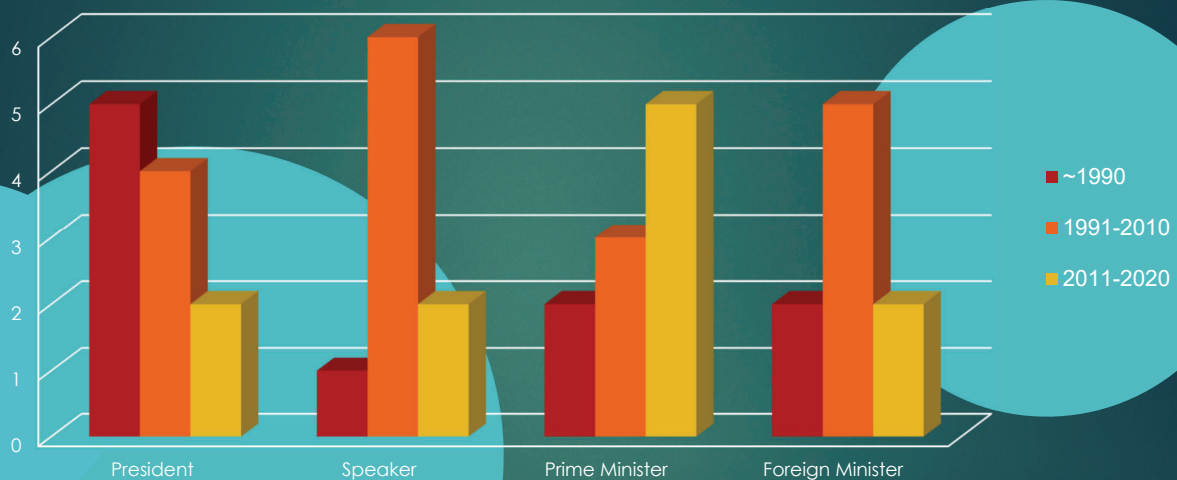
モンゴル国の東南アジア諸国との関係協力の現状と今後の展望について

- ▶ ベトナム、ラオスなど社会主義時代に基礎を築いた伝統的、歴史的な関係
- ▶ 国連や非同盟諸国会議、77カ国グループの枠内での協力関係
- ▶ 1990年にモンゴル国が多面的外交政策を遂行して以来、構築してきた友好関係

外交関係の設立

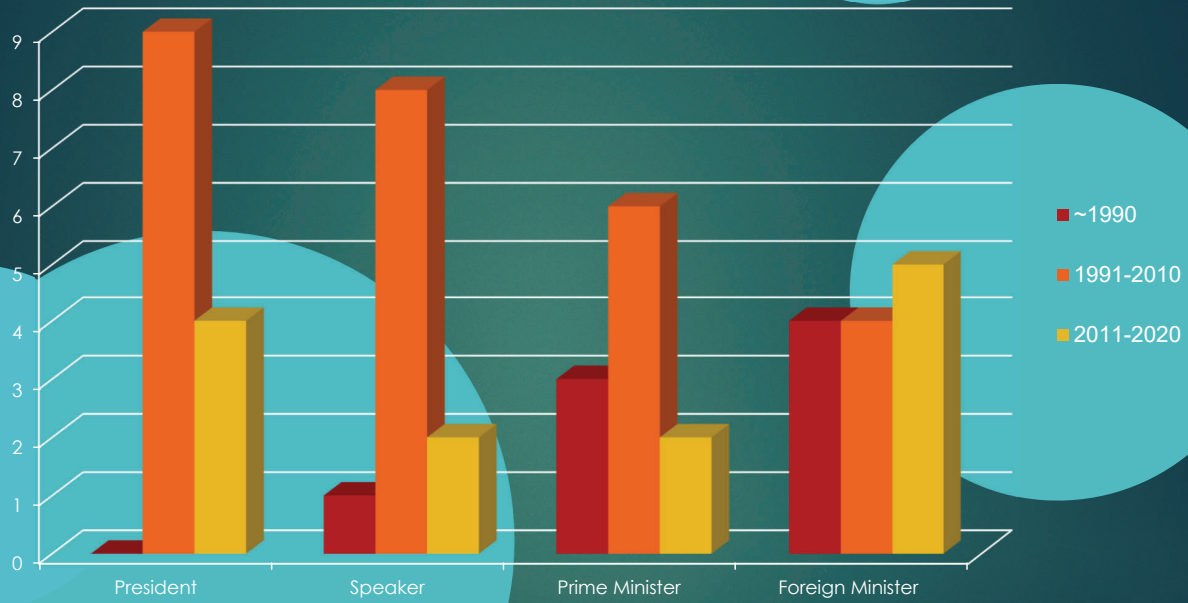
	国名	外交関係樹立年
1	ベトナム	1954年
2	インドネシア	1956年
3	ミャンマー	1956年
4	カンボジア	1960年
5	ラオス	1962年
6	シンガポール	1970年
7	マレーシア	1971年
8	フィリピン	1973年
9	タイ	1974年
10	ブルネイ	1992年

ASEAN諸国からモンゴル国への要人訪問の頻度



出典：モンゴル国外務省

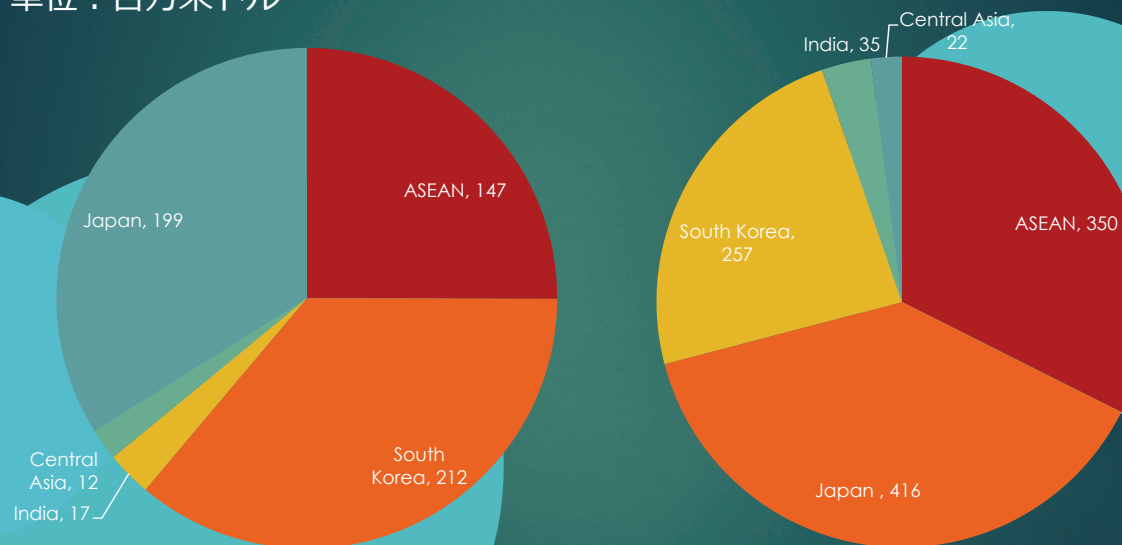
モンゴル国からASEAN諸国への要人訪問の頻度



出典：モンゴル国外務省

アジア諸国との貿易総額の推移比較 2010年対2020年 (1万米ドル、中国とロシアを除いて)

単位：百万米ドル



出典:<https://www.customs.gov.mn>

協力関係の拡大に向けての取り組み

- 交通・運輸アクセスの改善（ラオスの高速鉄道の開業, モンゴルにおける新鉄道建設）
- 航空分野における協力拡大（直行便の開始、ウランバートル新空港開港）
- モンゴルが2020年にAPTA 加盟。これにより、加盟国との貿易・経済協力をさらに拡大し、経済の多様化と地域統合プロセスへのより積極的な関与に寄与すると期待。

今後の展望

- ▶ 政治関係の強化
- ▶ 経済・貿易関係の拡大
- ▶ 観光、農業、ロジスティックス面での協力促進
- ▶ ASEAN地域の協力枠組みへの参加
- ▶ ASEAN事務局との連携強化
- ▶ ERIAとの交流
- ▶ RCEPへの関心